

木山校長のきやまるじゃーなる 1月16日号

新年はチャンス到来!?

新しいことや知らないことへのチャレンジや変化に向けて・・・

明けましておめでとうございます。令和7年（2025年）がスタートしました。最近の年末年始っているんなことが起きています。この前、ショッキングだったのは、北九州市で中学生徒が襲われた事件や韓国での航空機事故で多くの乗客が亡くなったとか、去年は元日の能登半島地震。年末年始だけでなく何が起こるか分からない、まさに予測不能になっています。3学期は「まとめの学期」と云われますが、みなさんにはこの予測困難な世の中を「たくましく生きていく力」を身に付けるため、これまでの学習や取り組みを振り返り、次の学年や卒業後、これから何をすれば良いのかを先生方も含め皆さんと一緒に考えていきたいと思います。予測困難だからこそ新しいことや知らないことにチャレンジしたり、現状を変えようとしたりするチャンスが来ているのかも知れません。だからこそ、まずは将来の自分の夢や目標を持ってほしい。我々先生方はみなさんをしっかりサポートしていきたいと思います。今年もどうぞよろしくお願いいたします。



2年次「修学旅行に行ってきました」 スキー&東京（3泊4日）

1月9日（木）～1月12日（日）3泊4日で2年次23期生が、新潟県苗場スキー場と東京方面へ修学旅行に行ってきました。出発前はインフルエンザや天候が心配されましたが、予定通りスキー2日、



東京班別自由研修1日、東京ディズニーシー1日の全日程を無事に終了しました。前半2日間はスキー・スノーボードを満喫しました。宿泊した苗場プリンスホテルの目の前は広大なグレンデです。本校生徒の約8割はスノーボード希望で、



スキー希望者が少ない状況でしたが、ほぼ全員が初心者ということもあり、インストラクターに丁寧に基本を教えてもらっていました。初めての冬のスポーツでしたが、寒さや痛さに耐え頑張ると、2日目の最後には全員がリフトに乗ってグレンデを滑るレベルまでになりました。さらに、ほとんどの生徒がナイタースキーを希望してチャレンジしました。自然の雄大さやウィンタースポーツの楽しさを実感できました。



3日目は東京自由研修。東京駅で解散後、各班がそれぞれ計画を立てて、浅草、上野、渋谷、品川、秋葉原等へと散って行きました。大都会東京が日本の政治、経済、文化の中心になっており、とにかく人が多いということを実感できました。最終日は東京ディズニーシーへ。昨年新エリアも開業し、ますます来場者が増えていました。しかし、ミッキーマウスやミニたちが目の前にいると、私はスキーや班別行動で疲れたことを忘れて楽しい気分になっていました。夢の国のマジックにはまりました。改めて夢を持つことの重要性を再度実感させられました。



このように修学旅行は最大の学校行事の一つであり、現地に行って直接体験したり、仲間と過ごしたりすることで多くのことを得られるのです。それが一生の思い出になったりするのです。仲間との「絆」づくりができました。お疲れ様でした。

今後の予定

1/18(土)・19(日)
1/24(金)～1/30(木)
1/31(金)
2/1(土)
2/17(月)

共通テスト
3年次末考査
3年次環境美化
総合学科発表会
推薦入試

木山校長の
毎月16日更新

きやまるじゃーなる